

## 第7回 Japan Council History Committee 委員会議事録

1. 日時：2012年11月16日(金) 15:00～17:30(委員会および見学) ～18:30(懇親会)
2. 場所：兵庫県立大学神戸ポートアイランドキャンパス5階会議室  
見学：京コンピュータおよび財団法人計算科学振興財団内エントリスパコン
3. 出席者：大野 栄一(委員長)、松本 栄寿(幹事)、有本 由弘(東京支部委員, JC セクレタリ)、白川 功(関西支部委員, 次期委員長)、島村 和典(四国支部委員, 次期副委員長)  
オブザーバ：岩下 克(四国支部次期委員)、山本 幹(次期幹事)、事務局：加藤 麻紀子

### 4. 議事概要

- 1) 出席者の紹介、議事次第承認
- 2) 前回議事録の承認
- 3) JCHC の運営方針と活動状況

大野委員長より JCHC の運営方針と活動状況について説明があり、確認した。

- 4) IEEE Milestone: 日本および世界の状況

・**Milestone 申請**が従来の2段階から1段階方式になっている。詳細は JCHC HP および GHN Milestone Guidelines を参照のこと。不明の点は各支部 JCHC 委員、または JC 事務局へ。

・**申請中の Laptop PC** については、タイトル変更の指示があり、下記に変更された。  
Toshiba T1100, a pioneering contribution to the development of laptop PC, 1985

・**今年の贈呈式**、日本では下記2件が行われた。

- a) First Practical Field Emission Electron Microscope, 1972-84

IEEE R10 Director Lawrence Wong, 日立ハイテク久田社長, 日立中西社長出席

- b) International Standardization of G3 Facsimile, 1980

IEEE Gordon Day 会長、NTT 三浦社長、KDDI 田中社長 出席

- 5) IEEE Technical Tour of Japan 報告

海外27名(米26, 英1)参加を得て、好評裡に予定通り終了。JCHC HP に報告あり。

- 6) その他

次回2013年の JCHC 委員会は、10月上旬頃、札幌支部での開催を第一候補として調整を進める。

最後に、白川次期委員長より、大野委員長、松本幹事に次年度以降本委員会アドバイザーに就任願い、引き続き JCHC 活動に協力頂きたい旨提案があり、異議なく承認された。

以上